

**新編集委員のご紹介** 新しく『心理学ワールド』の編集委員となった6名の方に、自己紹介や抱負を述べていただきました。

**宮谷真人** (みやたに まこと) 広島大学



新しく編集委員会に加わることにしました。認知制御、なかでも抑制機能に感情が及ぼす影響について、おもにERPという脳波指標を使って調べています。幅広い話題をわかりやすく提供し続けてきた『心理学ワールド』を今後ますます楽しんでいただけるよう、精一杯努めます。どうぞよろしくお願いいたします。

**岩壁 茂** (いわかべ しげる) お茶の水女子大学



心理療法プロセス研究で特に感情を体験すること、表すことがどのように変容と関係しているのかということに関心をもっています。自分の専門である臨床心理学と心理学の様々な分野をつなぎ、読者の声を反映した機関誌作りに少しでも貢献できたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

**柏崎秀子** (かしわざき ひでこ) 実践女子大学



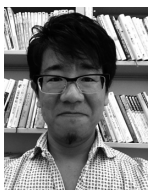
言語心理学が専門で、文章理解・産出や談話での発話意図の伝達などの研究が縁で、日本語を母語としない人達への日本語教育に携わりました。現在は教員養成の場で、知識や思考や意図を伝え、人々がつながる教育活動に、長く関わっています。本誌でも多様な心理学を「伝える・つながる」ようお役に立てたら幸いです。

**小森政嗣** (こもり まさし) 大阪電気通信大学



表情などの非言語コミュニケーションやヒューマンインタフェースの研究をしてきました。近年はソーシャルメディアや心理臨床対話などにも手を広げています。『心理学ワールド』は今の心理学の全体像に触れることができる貴重な場です。読者の皆様に心理学の広がりや深さを伝えていくことができればと思います。

**樋口匡貴** (ひぐち まさたか) 上智大学



専門は社会心理学。「恥ずかしくて〇〇できない」という現象に興味をもって研究をしています。最近には特に「 Condoms が買えない・使えない」などが対象です。次回の委員会を楽しみにしてしまうという非常に稀有な存在である『心理学ワールド』の編集委員会。私自身が目一杯、心理学の世界を楽しもうと思います。

**脇田真清** (わきた ますみ) 京都大学霊長類研究所



比較心理学・神経科学が専門です。日頃、心理学以外の領域の人たちに接し、いろいろ考えさせられています。21世紀の心理学者の業績は、20世紀の心理学とは質が違うのか？そのうち心理学は、生物学や神経科学など近隣領域の影に隠れてしまうのか？自問自答しつつ、クセのある企画を提案してみたいと考えています。

**編集後記**

今回の特集「対話」はいかがでしたでしょうか。いずれも心理学の最前線、越境すれすれの議論です。対話をベースにした心理学を主導するオランダのハーマンスが来日の折、日本人は対話という概念がしっくりこない。むしろ対話を回避する傾向があるのではないかという話を交わしたことがあります。その分、内的対話が豊かなかもしれません。このような多文化が交差する問題こそ、心理学ワールドでさらに対話していきたいものです。(森岡正芳)

**編集委員 (五十音順)**

編集委員長	宮谷真人	広島大学
副委員長	小田浩一	東京女子大学
委員	岩壁茂	お茶の水女子大学
	神優子	和洋女子大学
	大柏崎秀子	実践女子大学
	小森政嗣	大阪電気通信大学
	近藤清美	北海道医療大学
	杉若弘子	同志社大学
	時津裕子	徳山大学
	林創	神戸大学
	樋口匡貴	上智大学
	脇田真清	京都大学霊長類研究所
担当常務理事	阿部純一	北海道大学

**心理学ワールド** [64号] 2014年1月15日発行

年4回発行 (1月, 4月, 7月, 10月)

発行人—佐藤隆夫

編集・発行—公益社団法人 日本心理学会 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル TEL 03-3814-3953

表紙デザイン—虎尾 隆 印刷・製本—銀河

制作—(株)新曜社